

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) R. Wilhelm : 《3 Etüden für Tuba》
- (b) J. S. Bach : 《チェロのための》《無伴奏組曲第1番 ト長調》BWV 1009より Courante, Menuetto I - II。

グレード8

技術課題

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) C. Kopprasch : 《60 Selected Studies for Tuba》第1巻から1曲を試験時に指定。
- (b) H. L. Clarke : 《Technical Studies for Bass Clef Instruments》から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下の(a)~(c)の1つを選択。

- (a) R. Wilhelm : 《Concertino for Tuba and Wind Instruments》
- (b) V. Persichetti : 《Serenade 第12番》op. 88
- (c) E. Gregson : 《テューバ協奏曲》(1976)

グレード9

技術課題

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) F. Lelong : 《Special Soupplesses et Gammes》第1巻、第2巻から1曲を試験時に指定。
- (b) C. Kopprasch : 《60 Selected Studies for Tuba》第2巻から1曲を試験時に指定。

楽曲

以下の(a)~(c)の1つを選択。

- (a) J. Jacobsen : 《Tuba-Buffo》(1978)
- (b) J. Linkola : 《テューバ協奏曲》(1992)
- (c) R. Vaughan Williams : 《テューバ協奏曲》(1954)

グレード10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

以下の(a)~(c)の1つを選択。

- (a) O. Schmidt : 《テューバ協奏曲》(1976)
- (b) V. Strakow : 《テューバ協奏曲》(1980)
- (c) E. Bozza : 《コンチェルティーン》

打楽器

グレード1

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Snare Drum》より3~7ページの中か

ら試験時に1課題を指定。

- (2) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Xylophone, Marimba and Vibraphone》より4～14ページの中から試験時に1課題を指定。

楽曲

- F. メンデルスゾーン F. Mendelssohn-Bartholdy : 《歌のつばさ Auf Flügeln des Gesanges》[朝吹英一 : 《マリンバ名曲30選》所収]。なお、小太鼓の課題は課さない。

グレード2

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Snare Drum》より8～17ページの中から試験時に1課題を指定。
 (2) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Xylophone, Marimba and Vibraphone》より15～25ページの中から試験時に1課題を指定。

楽曲

- L. v. ベートーヴェン L. v. Beethoven : 《ト調のメヌエット》[朝吹英一 : 《マリンバ名曲30選》所収]。なお、小太鼓の課題は課さない。

グレード3

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Snare Drum》より18～23ページの中から試験時に1課題を指定。
 (2) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Xylophone, Marimba and Vibraphone》より26～36ページの中から試験時に1課題を指定。

楽曲

- L. v. ベートーヴェン L. v. Beethoven : 《トルコ行進曲》[朝吹英一 : 《マリンバ名曲30選》所収]。なお、小太鼓の課題は課さない。

グレード4

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) 以下の(a)及び(b)。
 (a) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Snare Drum》より44～46ページの中から試験時に1課題を指定。
 (b) G. L. ストーン G. L. Stone : 《Stick Control for the Snare Drummer》より試験時に1課題を指定。
 (2) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Xylophone, Marimba and Vibraphone》より37～50ページの中から試験時に1課題を指定。

楽曲

- G. ビゼー G. Bizet : 《「アルルの女」より メヌエット》[朝吹英一 : 《マリンバ名曲30選》所収]。なお、小太鼓の課題は課さない。

グレード5

技術課題

以下の(1)及び(2)。

(1) 以下の(a)及び(b)。

(a) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Snare Drum》より24～43ページの中から試験時に1課題を指定。

(b) G. L. ストーン G. L. Stone : 《Stick Control for the Snare Drummer》より試験時に1課題を指定。

(2) M. ゴールデンベルグ M. Goldenberg : 《Modern School for Xylophone, Marimba and Vibraphone》より51～61ページの中から試験時に1課題を指定。

楽曲

以下の(1)及び(2)。

(1) F. W. ミーチャム F. W. Meacham : 《アメリカンバトロール》

(2) F. ドゥパン F. Dupin : 《Courtes pièces pour caisse claire avec accompagnement de piano》

グレード6

技術課題

以下の(1)、(2)及び(3)。

(1) M. Goldenberg : 《Modern School for Snare Drum》より47ページ以降の中から試験時に1課題を指定。

(2) M. Goldenberg : 《Modern School for Xylophone, Marimba and Vibraphone》より62ページ以降の中から試験時に1課題を指定。

(3) S. Goodman : 《Modern Method for Timpani》から試験時に1課題を指定。

楽曲

以下の(1)及び(2)。

(1) W. F. Ludwig : 《Collection Drum Solos》

(2) 以下の(a)～(d)の中から1つを選択。

(a) C. O. Musser : 《Preludes》op. 1より第3、7番。

(b) C. O. Musser : 《Etudes》op. 6より第2、4、9、10番。

(c) S. Goodman : 《Ballad for the Dance》

(d) W. Kraft : 《French Suite》

グレード7

技術課題

以下の(1)、(2)及び(3)。

(1) V. Firth : 《The Solo Timpanist, 26 Etudes》から試験時に1課題を指定。

(2) A. J. Cirone : 《Portraits in Rhythm, 50 Studies for Snare Drum》から試験時に1課題を指定。

(3) G. L. Stone : 《Accents and Rebounds for the Snare Drummer》から試験時に1課題を指定。

楽曲

以下の(a)～(d)の中から1曲を選択。

(a) R. Stern : 《Adventures for One》

(b) Y. Desportes : 《Thème et variation》

(c) 三善晃 : 《組曲「会話」》

(d) N. Rosauero : 《Bern-Vindo (Well Come)》

グレード8

技術課題

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) E. Carter : 《Eight Pieces for Timpami》
- (b) E. Ferstl : 《Französische Suite für Pauken》

楽曲

以下の(a)~(d)の中から1曲を選択。

- (a) M. Jarre : 《Suite ancienne》
- (b) W. Tärichen : 《ティンパニ協奏曲》 op. 34
- (c) 北爪道夫 : 《Side by Side》
- (d) P. Smadbeck : 《Rhythm Song》

グレード9

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

以下の(a)~(c)の中から1曲を選択。

- (a) A. Jolivet : 《打楽器協奏曲》
- (b) J. Balisat : 《打楽器小協奏曲》
- (c) D. Milhaud : 《マリンバとヴィブラフォンのための協奏曲》 op. 278

グレード10

技術課題・楽曲をあわせて広範囲な時代様式にわたる作品を含む60分程度のプログラムの演奏。

技術課題

技術課題は設けない。

楽曲

以下の(a)、(b)のどちらかを選択。

- (a) K. Stockhausen : 《Zyklus》
- (b) I. Xenakis : 《Psappha》

弦楽器

ヴァイオリン

グレード1

技術課題

以下の(1)及び(2)。

- (1) シャープ3つ、フラット2つまでの任意の調の1オクターブの音階（1号2音で）。
- (2) 以下の中から任意の1曲。
 - 《篠崎バイオリン教本》第1巻
 - 《新しいバイオリン教本》第1巻

楽曲

《篠崎バイオリン教本》第1巻より、以下の中から任意の1曲。
スペイン民謡：《ちょうちょう》